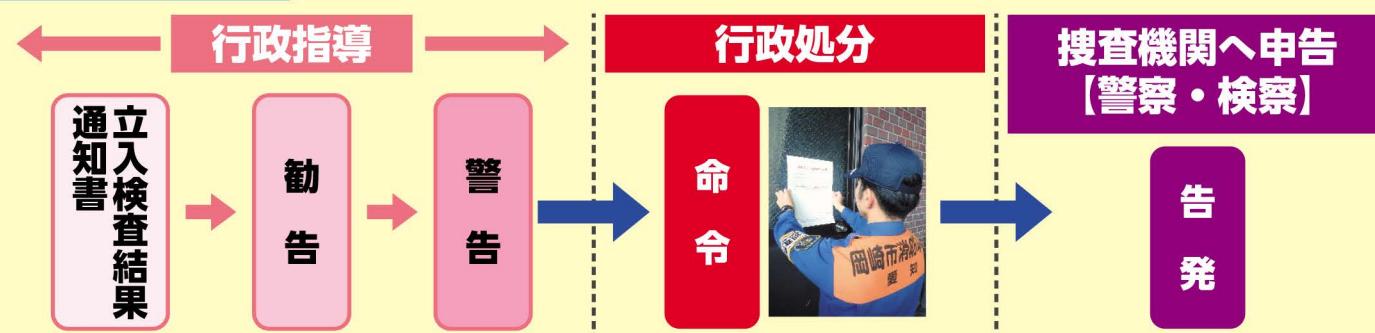


【立入検査】

消防職員が市内の建物や危険物施設に対して、消防用設備等が消防法令どおりに設置・維持管理できているかを検査するとともに、火災予防上の実態把握を行い、関係者の方に、火災発生危険や人命危険を予防していただくことを目的としています。

【違反状況説明】



※命令以降は、違反が継続する間、建物へ出入りする市民が見える場所に違反内容を明記した標識を設置します。また、岡崎市消防本部のホームページにも同内容が掲載されます。
※標識を故意に破損等させた場合は、罰せられる場合があります。

【違反対象物公表制度】

● 「違反対象物公表制度」とは

重大な消防法令違反をしている建物を利用者や従業員に周知する制度です。

消防職員が立入検査の際、重大な消防法令違反を覚知した場合は、建物を利用する方が、自ら利用する建物の危険性に関する情報を入手し、その建物の利用について判断できるように以下の内容が岡崎市消防本部ホームページに掲載されます。

ホームページ掲載内容

- 建物の名称
- 所在地
- 違反内容

公表制度の流れ



法令違反があった場合には…

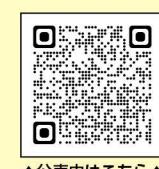


ホームページで公表



● どのような建物や違反が公表されるの??

消防法令により設置が義務付けられている屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備のいずれかが設置されていない重大な違反で、飲食店、物品販売店、ホテル、福祉施設、病院など不特定多数の方や避難が困難な方が利用する建物を公表します。



我々消防には、火災から皆さんの命を守る使命がある。
建物関係者にも火災から全ての利用者を守る使命があり、
そのために守らなくてはならない消防法令があるのです。

建物関係者があなたが特に守らなくてはならない消防法令について

その1【消防用設備等の点検・報告】

消防法で消防用設備等（消火器や避難器具など）が義務付けられている建物の関係者は、いざ、という時に有効に機能するよう、定期的に点検を実施し、消防署に報告することが必要です！

有資格者又は自らによる点検期間

機器点検…6か月ごと／総合点検…1年ごと

消防機関への報告期間

- 特定防火対象物…1年に1回
- 非特定防火対象物…3年に1回



延べ面積1,000m²未満の防火対象物については、ご自身でも点検できます。

しかし、専門的な技術・器具が必要な場合が多く、点検時の安全面などを考慮し、岡崎市では有資格者による点検を推奨しています。

罰則規定

消防用設備等の点検結果を報告せず又は虚偽の報告をした場合：30万円以下の罰金又は拘留

その2【防火管理者】

多数の人が出入りする防火対象物は火災の危険性が高いため、**防火業務**を適切に遂行できる**防火管理者**を選任し、届出することが必要です！防火管理者は、**先頭にたって火災を予防し、人命の安全確保のための防火管理業務を直接的に担います！**

- 特定防火対象物…収容人員30人以上
- 非特定防火対象物…収容人員50人以上 で必要

罰則規定

防火管理者選任命令に従わなかった場合：6カ月以下の懲役又は50万円以下の罰金（併科あり）

その3【危険物等の取扱い】

危険物は火災を爆発的に拡大させる可能性があります！

迅速な消防活動のために、届出による情報提供と適正な維持管理をお願いします。

危険物は、品名ごとに「**指定数量**」が定められています。
指定数量の5分の1以上を貯蔵又は取り扱う場合は、位置、構造、設備の規制や**届出が必要**です！

指定数量以上の危険物を貯蔵又は取り扱う場合は、位置、構造、設備の規制や**許可が必要**です！

不明なことは
いつでも消防へ
ご相談ください

代表的な物品の例示			
品名	物品名	指定数量	品名
特殊引火物	ジェチルエーテル、二硫化炭素 アセトアルデヒド	50 ℥	非水溶性液体 クロロベンゼン
第1石油類	ガソリン、ベンゼン トルエン	200 ℥	水溶性液体 酢酸、アクリル酸
	アセト、ピクリン	400 ℥	非水溶性液体 重油、クレオソート油
アルコール類	メチルアルコール、エチルアルコール	400 ℥	水溶性液体 グリセリン、エチレングリコール
			ギヤー油、シリンダー油
			ヤシ油、ナタネ油
			10,000 ℥

罰則規定
危険物の貯蔵・取扱いの制限等に違反した場合：1年以下の懲役又は100万円以下の罰金

その4【避難施設等の維持管理】

避難上必要な階段・通路・避難口等の適正な管理が必要です！

万が一、災害時、避難経路上に障害物があると避難が出来ず非常に危険です！

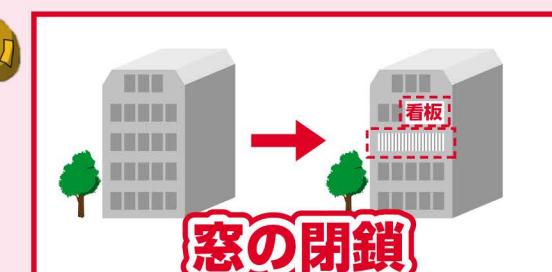
管理状況が悪い場合は物件を即時除去するよう命令せざるを得ない場合があります。



罰則規定

防火対象物に対する措置命令（火災の予防又は消防活動の障害除去）に従わなかった場合：
1年以下の懲役又は100万円以下の罰金

重大な消防法令違反になりやすいケース動画で配信中



問合せ先：岡崎市消防本部予防課 ☎0564-21-9860